

平成22年の主要な特用林産物の生産動向

区 分		生産量 トン	対前年 増減率 %	生産額 億円	対前年 増減率 %	主要生産都道府県	備 考	
食 用	きのこ類	乾しいたけ	3,516 (24,614)	-2.2	151	-6.4	大分、宮崎、熊本、愛媛、岩手	
		生しいたけ	77,079	2.8	721	-4.4	徳島、岩手、北海道、群馬、栃木	
		なめこ	27,261	4.3	101	0.0	長野、山形、新潟、福島、岐阜	
		えのきたけ	140,951	1.8	328	-4.4	長野、新潟、福岡、北海道、大分	
		ひらたけ	2,535	4.6	11	0.1	茨城、新潟、長崎、三重、千葉	
		ぶなしめじ	110,486	-0.2	541	-6.5	長野、新潟、福岡、香川、北海道	
		まいたけ	43,446	6.0	326	17.2	新潟、静岡、福岡、北海道、群馬	
		エリンギ	37,450	0.6	229	-0.4	長野、新潟、広島、福岡、香川	
		まつたけ	140	477.7	23	202.7	長野、岩手、石川、京都、和歌山	
		その他	3,613	9.8	30	6.5		はたけしめじ、きくらげ類等
		小 計	467,574	1.8	2,461	-1.3		
	食 用	そくり	23,500	97.4	89	60.7	茨城、熊本、愛媛、宮崎、岐阜	
たけのこ		39,746	29.0	77	17.5	福岡、鹿児島、熊本、京都、石川		
わさび		3,433	-1.5	43	4.0	静岡、長野、岩手、山口、島根		
その他				95	-17.9		わらび、ぜんまい、薬草等	
小 計				304	9.3			
計				2,765	-0.2			
非 食 用	うるし	1,580	-17.9	1	-20.7	岩手、茨城、栃木		
	竹材	963	-3.3	8	-3.2	鹿児島、熊本、大分、福岡、山口		
	桐材	817	-21.2	1	-20.5	福島、秋田、群馬、山形、栃木		
	木炭	25,066	0.4	29	-2.8	岩手、島根、北海道、福島、和歌山		
	竹炭	822	-8.3	5	-13.5	福岡、長野、山口、群馬、熊本		
	木酢液	2,283	-1.7	3	-1.7	岩手、宮崎、福島、熊本、静岡		
	竹酢液	284	-20.7	3	-20.4	香川、福岡、熊本、鹿児島、三重		
	その他			33	-46.7		木ろう、薪、つばき油、しきみ等	
	計			83	-27.9			
合 計				2,848	-1.3			

- 注) 1 乾しいたけの生産量の()書きは生換算値であり、きのこ生産量の小計は、生換算値合計である。
 2 生産量の単位：「うるし」はkg、「竹材」は千束、「桐材」はm³、「木・竹酢液」はℓである。
 3 木炭の生産量は、白炭、黒炭、粉炭の合計である。
 4 計が一致しない部分は、四捨五入によるものである。
 5 生産量は、主に都道府県林務担当課からの報告の集計(集計期間：平成22年1月～12月)、生産額は、それぞれの生産量に東京都中央卸売市場等の卸売価格、都道府県の生産者出荷価格等に乗じて推計した。